

平成23年度 事業報告書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

概況

1 会員数等について

平成23年度の経済動向を振り返ると、3月の東日本大震災の影響により、前半は弱含みで推移したものの、後半には持ち直しの動きが見られた。

欧州発の金融不安や円高の影響など、景気の先行き不安が広がるなかで、中小企業にとって、道内経済の景況感は依然厳しい状況と受け止めざるを得ない。

会員数は、従業員の退職等に伴い欠員を補充する追加加入者が約90人増加したものの、新規加入者が約550人減少したことから、加入者総数は8,601人と前年度より460人減少した。個別企業訪問を強化した一方、幅広い加入促進活動を進めたが、中小企業にとって経営環境が厳しいなかでの、事業者の加入に対する慎重な判断が窺われる。

一方、退会者については、会員数の減少に歯止めをかけるべく、退会を検討している企業への個別説明等により防止に努めたが、大口退会の影響により、前年度より95人増の9,929人となった。

この結果、年度末の会員企業は8,974社、会員数は73,213人となった。

2 福利共済事業について

(1) 平成23年度の会費収入は、会員数の減少により、前年度より約667万円少ない約5億3,251万円となった。

(2) 給付事業については、件数で18,754件、金額で2億5,799万円と前年に対し、件数で68件(0.4%)の増、金額では386万円(1.5%)減少した。主な増減理由としては、永年勤続慰労金が280件、126万円増加した一方、結婚祝金と出産祝金が合わせて209件、450万円減少した。

(3) 厚生事業については、総参加者数が前年度より約7,800人(2.2%)減少し、約351,500人となった。減少の主因として、スポーツクラブ利用者が約9,600人、道内レク・娯楽施設やスキーリフト利用者が約6,600人減少したことなどが挙げられる。一方利用者増となった事業では、スポーツ観戦利用者が約2,200人、映画鑑賞が約6,700人増加したことなどが挙げられる。

また、会員ニーズを把握するため、会員1千人を対象にアンケートを実施し、465人から回答を得、その内容はホームページで公開した。

(4) 融資あっせん事業については、新規融資件数は前年度より25件(32.5%)、融資額で約980万円(16.6%)減少した。この結果、平成23年度末の融資残高は、件数で240件(前年度比7.7%減)、金額で1億851万円(前年度比9.9%減)となった。

3 退職金共済事業について

- (1) 退職掛金収入額は、約40億8,979万円となり、前年度より約6,146万円(1.5%)減少した。一方、退職給付金支給額は、平均給付額が減少したことなどにより、前年度より約1億8,245万円(3.8%)減少し、約46億667万円となった。
- (2) 退職給付積立金の運用は、生命保険会社7社に委託しているが、実質利回りは、前年度を若干下回る0.66%(前年度0.70%)となった。これは、平成22年度の制度改革により、保険料の運用収入と運用委託費の計上期間が7月から6月に変更になったため、同年度については4月から6月分の配当収入と運用委託費が計上されていることによるものである。
- (3) 平成23年度末の退職給付積立金の総額は約423億1,801万円となり、退職給付金の支払いに必要な額に対する退職給付積立金の要留保率は、特退共で100.93%、事業主共で100.00%となっており、引き続き健全な財政状態を維持している。
- (4) 欧州発の金融不安や円高の影響により株価が不安定な状態にあることから、当面は金利の上昇も期待できない状況にある。

当センターとしては、会員の積立金の安全かつ確実な運用・管理が最大の責務であることから、今後とも金融・経済情勢及び委託生命保険会社の経営指標等を注視していきたい。

1. 会員の状況

(1) 会員企業加入退会実績

(単位:社)

年度	期首企業数 (A)	加入企業数 (B)	退会企業数 (C)	期末企業数 (A)+(B)-(C)	対前年増減	対前年比(%)
14年度	11,101	431	704	10,828	△ 273	97.5
15年度	10,828	462	740	10,550	△ 278	97.4
16年度	10,550	421	647	10,324	△ 226	97.9
17年度	10,324	388	555	10,157	△ 167	98.4
18年度	10,157	354	589	9,922	△ 235	97.7
19年度	9,922	377	625	9,674	△ 248	97.5
20年度	9,674	422	629	9,467	△ 207	97.9
21年度	9,467	445	566	9,346	△ 121	98.7
22年度	9,346	408	632	9,122	△ 224	97.6
23年度	9,122	369	517	8,974	△ 148	98.4

(2) 会員加入退会実績

(単位:人)

年度	期首会員数 (A)	加入会員数 (B)	会員退会数 (C)	期末会員数 (A)+(B)-(C)	対前年増減	対前年比(%)
14年度	81,213	11,219	12,058	80,374	△ 839	99.0
15年度	80,374	10,398	11,679	79,093	△ 1,281	98.4
16年度	79,093	10,495	10,707	78,881	△ 212	99.7
17年度	78,881	9,627	10,805	77,703	△ 1,178	98.5
18年度	77,703	10,630	10,546	77,787	84	100.1
19年度	77,787	10,283	10,715	77,355	△ 432	99.4
20年度	77,355	9,873	10,215	77,013	△ 342	99.6
21年度	77,013	9,272	10,971	75,314	△ 1,699	97.8
22年度	75,314	9,061	9,834	74,541	△ 773	99.0
23年度	74,541	8,601	9,929	73,213	△ 1,328	98.2

(参考) 札幌市内企業に占める共済センター会員等の状況

区分 産業別	札幌市内企業数等			共済センター期末会員数等			加入率	
	事業所数	従事者数	割合	事業所数	従事者数	割合	事業所	会員数
	社	人	%	社	人	%	%	%
建設業	7,820	73,411	8.2	2,372	14,092	19.2	30.3	19.2
製造業	2,870	40,192	4.5	751	9,458	12.9	26.2	23.5
卸小売業	19,674	210,348	23.4	1,709	12,916	17.6	8.7	6.1
飲食店・宿泊業	11,298	94,505	10.5	226	909	1.2	2.0	1.0
運輸通信業	3,485	87,376	9.7	197	2,465	3.4	5.7	2.8
サービス業	23,769	325,916	36.3	3,308	31,948	43.6	13.9	9.8
その他	11,097	65,864	7.3	411	1,425	1.9	3.7	2.2
総数	80,013	897,612	100.0	8,974	73,213	100.0	11.2	8.2

注) 1. 札幌市内企業数等は、総務省統計局の「平成21年度経済センサス-基礎調査」の結果を基に算定。なおこの調査結果は、総務省統計局が平成18年度まで実施していた「事業所・企業統計調査」とは異なり、中小企業に限定されていない。

2. 「その他」は、農林漁業・鉱業・電気・ガス・水道・熱供給業、金融保険業、不動産業の合計数。

3. 割合については、四捨五入をしているため、合計が100パーセントにならない場合がある。

2. 福利共済事業

(1) 慶弔金等贈呈事業(給付事業)

項目	平成23年度		平成22年度		対前年比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	件	千円	件	千円	%	%
① 成人祝金	123	615	92	460	133.7	133.7
② 結婚祝金	1,445	37,330	1,572	40,190	91.9	92.9
③ 出産祝金	1,723	34,460	1,805	36,100	95.5	95.5
④ 入学祝金	3,614	36,140	3,584	35,840	100.8	100.8
⑤ 永年勤続慰労金	7,956	80,265	7,676	79,005	103.6	101.6
⑥ 還暦祝金	1,151	11,510	1,182	11,820	97.4	97.4
⑦ 銀婚・金婚祝金	521	10,770	522	10,780	99.8	99.9
⑧ 傷病見舞金	647	12,940	657	13,140	98.5	98.5
⑨ 災害見舞金	20	520	10	140	200.0	371.4
⑩ 死亡弔慰金	1,554	33,440	1,586	34,375	98.0	97.3
合計	18,754	257,990	18,686	261,850	100.4	98.5

【給付事業の贈呈額】

項目	贈呈金額
① 成人祝金	5,000円
② 結婚祝金	加入年数 3年未満 20,000円
	3年以上 30,000円
③ 出産祝金	20,000円
④ 入学祝金	10,000円
⑤ 永年勤続慰労金	5年 5,000円
	10年 10,000円
	15年 15,000円
	20年 20,000円
⑥ 還暦祝金	10,000円
⑦ 銀婚・金婚祝金	銀婚 20,000円
	金婚 30,000円
⑧ 傷病見舞金	20,000円
⑨ 災害見舞金	損害程度に応じ3段階の見舞金 50,000円 30,000円 10,000円
⑩ 死亡弔慰金	会員本人 50,000円
	会員の配偶者及び子 30,000円
	会員の父母 20,000円
	会員の配偶者の父母(同居)及び死産 10,000円

(2) 福利厚生事業（厚生事業及び融資あっせん事業）

① 健康づくりとスポーツ・レクリエーションの参加を支援する事業

平成23年度 参加人員	平成22年度 参加人員	対前年比	平成23年度事業内訳			
			区分	事業名	時期	参加人員
人	人	%				人
255,661	269,342	94.9	主催事業	野球大会	4月～8月	1,400
				ゴルフ大会	5月	80
				パークゴルフ大会	6月	108
				子供スポーツ教室(サッカー)	8月	113
				ボウリング大会	10月	69
				子供スポーツ教室(野球)	11月	111
			料金等助成事業	円山動物園他道内レク・娯楽施設入園	通年	119,681 (124,852)
				コンサドーレ等スポーツ観戦	〃	20,143 (17,897)
				プール	〃	11,722
				ボウリング場	〃	7,383
				市民マラソン等スポーツ大会参加	〃	695
				スポーツクラブ	〃	43,672 (53,324)
				企業内スポーツ奨励	〃	23
				スケートリンク	〃	185
				市営体育館	〃	10,852 (10,241)
				ゴルフ場	4月～11月	251
				パークゴルフ場	4月～11月	5,334
スキースクール	11月～3月	60				
スキーリフト	12月～3月	30,945 (32,369)				
スキーランチパック	12月～2月	2,818				
ゴルフスクール	5月	16				

()は平成22年度実績

② 旅行や文化・芸術・趣味等を通じて心身のリフレッシュを支援する事業

平成23年度 参加人員	平成22年度 参加人員	対前年比	平成23年度事業内訳			
			区分	事業名	時期	参加人員
人	人	%				人
73,121	66,307	110.3	主催事業	親子レクリエーション	7月・8月	44
				ファミリーレクバス	7月～10月・2月	793
				◎サマーコンサート	7月	1,754
				年忘れ演芸会	12月	2,008
				ニューイヤーコンサート	1月	1,701
				芸術文化鑑賞事業	3月	4,100
			料金等助成事業	国内旅行	通年	2,856 (3,829)
				海外旅行	〃	26
				指定保養施設	〃	2,332 (2,751)
				映画	〃	42,588 (35,911)
				観劇・音楽会・美術展	〃	14,892 (14,623)
				テーブルマナー教室	〃	27

◎は新規事業、()は平成22年度実績

③ 自己啓発や生涯学習の充実を支援する事業

平成23年度 参加人員	平成22年度 参加人員	対前年比	平成23年度事業内訳			
			区分	事業名	時期	参加人員
人	人	%	受 講 料 等 助 成 事 業	経営等セミナー	通年	242
727	894	81.3		生涯学習	"	117
				クッキングスクール(9コース)	"	123
				ガーデニング講習会(8コース)	"	218
				手工芸講習会(3コース)	"	27

④ 健康維持・増進を支援する事業

平成23年度 参加人員	平成22年度 参加人員	対前年比	平成23年度事業内訳			
			区分	事業名	時期	参加人員
人	人	%	受 診 料 等 助 成 事 業	定期健康診断(3コース)	通年	10,751
12,682	13,454	94.3		人間ドック(3コース)	"	1,707
				部位ドック(大腸・骨・心臓・脳・肺・子宮・乳房・大動脈血管)	"	224

⑤ 従業員及び経営者の永年勤続表彰事業

平成23年度 参加人員	平成22年度 参加人員	対前年比	平成23年度事業内訳
人	人	%	平成24年3月8日(木) ニューオータニイン札幌
58	62	93.5	満40年以上 事業主 10名 従業員 10名
			満30年以上 事業主 7名 従業員 31名

⑥ 生活の安定・充実を支援する事業 (融資あっせん事業)

※融資実行分

項目	年度		平成23年度		平成22年度		対前年比		平成23年度末 融資残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
文化厚生資金	件	千円	件	千円	%	%	件	千円		
奨学資金	15	6,900	25	9,883	60.0	69.8	53	10,262		
マイカー購入資金	7	5,420	15	9,948	46.7	54.5	68	23,817		
住宅資金	30	36,814	37	39,080	81.1	94.2	114	71,152		
合計	-	-	-	-	-	-	5	3,282		
合計	52	49,134	77	58,911	67.5	83.4	240	108,513		

【融資あっせん事業の融資条件等】

資金名	融資限度額	返済期間	融資利率(年利)
文化厚生資金	50万円	3年	1.60%(保証料別)
奨学資金	150万円	5年	1.40%(保証料別)
マイカー購入資金	200万円	5年	1.98%(保証料別)

⑦ 野球場の管理運営事業

平成23年度 参加人員	平成22年度 参加人員	対前年比	平成23年度事業内訳
人 9,192	人 9,120	% 100.8	① 軟式野球場2面(厚別区山本 面積53,680㎡ 駐車場含む) ② 利用料金：2時間 1,000円(一般 2時間 2,000円) ③ 貸出件数：235件

福利厚生事業参加総数

平成23年度参加人数	平成22年度参加人数	対前年比
人 351,493	人 359,256	% 97.8

・会員証提示で利用できる施設等の利用者数は、含まない。

3. 退職金共済事業

(1) 退職掛金受入状況

項目	年度	平成23年度	平成22年度	対前年比
平均退職掛金月額		4,573 円	4,582 円	99.8 %
退職掛金額		4,089,785,800 円	4,151,249,600 円	98.5 %

(2) 会費(掛金)月額別の会員数状況

会費(掛金)月額	会員数	構成比
	人	%
1,000円	29,509	40.3
2,000円	6,067	8.3
3,000円	6,334	8.7
4,000円	3,767	5.1
5,000円	8,219	11.2
6,000円～10,000円	11,159	15.2
11,000円～15,000円	3,123	4.3
16,000円～20,000円	2,332	3.2
21,000円～25,000円	664	1.0
26,000円～30,000円	1,712	2.3
31,000円以上	327	0.4
計	73,213	100.0

注1) 会費(掛金)月額は、福利会費(600円)+退職掛金

注2) 平均退職掛金月額:4,663円

注3) 会費数及び平均退職掛金月額は、平成23年度末日現在のもの。

(3) 退職給付金支給状況

項目	年度	平成23年度	平成22年度	対前年比
退職給付金支給者数		9,753 人	9,558 人	102.0 %
退職給付金額		4,606,673,113 円	4,789,118,767 円	96.2 %
平均退職給付金額		472,334 円	501,059 円	94.3 %

注) 上表の「退職給付金支給人数」と、3頁の会員加入退会実績表中の「会員退会数」が異なるのは、退職給付金支給月と退会月が異なるためである。

(4) 期末退職給付積立金状況

区分	平成23年度末	平成22年度末	対前年増減額	対前年比
積立金の決算額	42,318,014,293 円	42,631,662,158 円	△ 313,647,865 円	99.3 %
未収金額 (退職給付金支払財源分)	213,520,027 円	168,221,867 円	45,298,160 円	126.9 %

※ 「未収金額」とは、退職給付金の支払財源であって、年度末に未だ財団が委託生命保険会社から受け入れていないものを指す。

これは、未収金の取扱いが、財団は発生主義であるのに対し、委託生命保険会社は実現主義であることにより起こるものである。

(5) 委託生命保険会社別退職給付積立金運用委託状況（平成23年度末）

生命保険会社名	特退共		事業主共		合計	
	退職給付積立金額	構成比	退職給付積立金額	構成比	退職給付積立金額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
大同生命	19,280,254	61.46	4,427,211	40.44	23,707,465	56.03
住友生命	3,209,193	10.23	1,054,254	9.63	4,263,447	10.07
第一生命	3,140,178	10.01	1,242,553	11.35	4,382,731	10.36
明治安田生命	3,322,127	10.59	1,156,067	10.56	4,478,194	10.58
富国生命	1,828,895	5.83	934,925	8.54	2,763,820	6.53
太陽生命	392,130	1.25	1,145,119	10.46	1,537,249	3.63
日本生命	197,634	0.63	987,474	9.02	1,185,108	2.80
合計	31,370,411	100.00	10,947,603	100.00	42,318,014	100.00

(6) 運用利回りの状況

区分	平成23年度 (運用期間:平成22年7月1日から平成23年6月30日まで)			平成22年度 (運用期間:平成22年4月1日から平成22年6月30日まで)		
	特退共	事業主共	合計	特退共	事業主共	合計
保証利率	0.77%	1.05%	0.84%	0.76%	1.01%	0.83%
配当率	0.06%	0.05%	0.06%	0.01%	0.01%	0.01%
運用利回り	0.83%	1.10%	0.90%	0.77%	1.02%	0.84%
実質利回り	0.61%	0.81%	0.66%	0.64%	0.84%	0.70%

注)1. 実質利回りとは、運用利回りの利息額から委託生命保険会社の保険事務手数料を控除した利回り。

(7) 留保率の状況

特退共	事業主共
100.93%	100.00%

※ 留保率とは、平成24年3月31日現在における要支給額(退職給付金の支払いに必要な額)に対する積立金の割合をいう。

4. 会員加入促進事業

(1) 加入促進活動

- ① 未加入企業への加入勧奨として、年間で25,737通のダイレクトメールを送付した。
このうち、資料請求が551件あり、年度末までに192企業が加入した。
- ② 既加入企業から未加入企業をご紹介いただく「一企業紹介運動」を実施し、99件の企業を紹介いただき、このうち、年度内に52企業が加入した。
- ③ 北海道税理士協同組合に業務委託している未加入企業紹介による加入は、6企業14人の実績があった。
- ④ 平成23年8月22日から10月19日まで、平成24年1月20日から3月16日まで
の各2ヵ月間を「加入促進強化月間」に設定し、加入促進の強化を図った。

(2) 委託生命保険会社との連携

委託生命保険会社との連携を強め、加入促進の協力要請を行った。また、各社の推進員を対象に、1年間にわたり奨励策を実施した。

(3) シルバー人材センター派遣職員による加入促進活動

平成23年7月、8月の2ヵ月間にわたり、シルバー人材センターから職員4名を派遣してもらい、制度推進を行った。(訪問件数333件)

なお、その後、特に制度に関心を示した57企業については、事務局職員により架電・訪問を行い、積極的に加入を推奨している。

(4) PR活動等

- ① 平成24年3月から、札幌市地下街「大通駅」コンコース3ヶ所に電飾ポスターを掲示した。
- ② コミュニティFM「三角山放送局」、街頭放送（大通周辺、地下鉄琴似駅周辺）によるPRを行った。
- ③ 札幌市広報誌のほか雑誌等を活用した。
- ④ 関係金融機関等に依頼し、店頭パンフレットを設置した。

5. 会 議

(1) 理事会

回次	開 催 日	場 所	付 議 事 項
第1回	平成23年6月24日(金)	札幌すみれホテル	1. 業務方法書の一部改正について 2. 事業主年金等共済制度規程の一部改正について 3. 給付規程の一部改正について 4. 平成22年度事業報告案及び収支決算案について 5. 平成23年度一般会計収支補正予算案について 6. 評議員の選任について
第2回	平成23年6月24日(金)	札幌すみれホテル	1. 役職理事の互選について
第3回	平成24年3月23日(金)	札幌すみれホテル	1. 平成24年度事業計画案並びに収支予算案について 2. 札幌市からの出捐金に係わる要請への対応について

(2) 評議員会

回次	開 催 日	場 所	付 議 事 項
第1回	平成23年6月22日(水)	札幌すみれホテル	1. 業務方法書の一部改正について 2. 事業主年金等共済制度規程の一部改正について 3. 給付規程の一部改正について 4. 平成22年度事業報告案及び収支決算案について 5. 平成23年度一般会計収支補正予算案について 6. 役員を選任について
第2回	平成24年3月21日(水)	札幌すみれホテル	1. 平成24年度事業計画案並びに収支予算案について 2. 札幌市からの出捐金に係わる要請への対応について